

職員作業：藍の刈取り「舞鶴支援学校開校 20 周年記念 刺しゅう入りオリジナル藍染めハンカチ作り」に向けて!

本校では、「開校 20 周年」となる記念すべき今年度に、児童生徒や保護者、地域の方々の心に残る様々な取組を実施し、お祝いをします。

7月 25 日(木)には、取組の一つである「開校 20 周年記念 刺しゅう入りオリジナル藍染めハンカチ作り」に向けて、その染料となる藍の一番刈り作業を職員で行いました。この藍は、全校児童生徒で種まきや水やりを分担し、3月に発芽した藍の苗を4月に畑に定植しました。7月に雨が多く降ったおかげで高さ 40 cmほどに大きく育った藍を、鎌で刈り、ブルーシートの上に広げ天日に干しました。

今後、二番刈りや、すくもづくり、藍建て、オリジナルのデザインを考える、などの工程を経て、全校児童生徒が藍染めに挑戦します。



刈り取った後の畝



ビニールハウス内にも栽培



トマト・ナスの横に藍



ビオトープまで農場が続く



天日に干し乾燥



藍の葉



(ハンカチはイメージです)